啐啄

学校だより　第７号

令和８年１１月

上越市立城西中学校

啐（そつ）とは，鳥が卵からかえるとき，殻の中で雛が鳴くこと。啄（たく）とは，親鳥が外から殻をつつくこと。両者相呼応した，逃すべからざる好機をいう。当校では，啐啄の精神から大きな成果が生まれると考え，職員玄関に掲額している。

「自分磨きと可能性」

校長　保坂　修

城西中学校は、11 月から第４教育期となります。11 月２日の開始式では、第４教育期の目標「よりよい未来を考える」について、次のように全校生徒に話をしました。



みなさんの周りには石でできていたり、石からつくられたりしたものがたくさんあります。例えば「石器」。石器時代に、石を削ったり磨いたりして作られ、武器や木を切るための道具などとして使われていました。また、今でも石碑やお墓にも使われています。また、石の成分や結晶がきれいなものは宝石になります。いずれにせよ、削ったり、磨いたりしてその価値を高めたものです。

さて、皆さんはどのような未来を思い描いていますか。皆さんはこれからの社会を担う存在です。可能性に満ちあふれています。これから先、「よりよい未来を考え、実現していく」ためには、自分磨きが大切になります。

皆さんには、それぞれ異なる個性や良さがあります。その良さを伸ばしたり、新たな良さを身に付けたりすることが、「自分磨き」だと思います。

ある企業の社長さんの講演で「自分の会社で働いてほしい若者に身に付けてほしい力」として、職種によって多少の違いはあるものの、「忍耐力（がまん強さ)」「受援力（助けを求める力)」「意欲」「コミュニケーション力」「協調性」「課題発見力」「思考力・判断力」「問題解決力」などが挙げられていました。そして、これらの力を身に付ける場面について、次のように話していました。

> 忍耐力や受援力、意欲は、やるべきことを「毎日続けること」から。
> コミュニケーション力や協調性は、日々の「仲間との関わり」から。
> 課題発見力、思考力・判断力、問題解決力は、「教科の学習・授業」から。

繰り返しますが、皆さんは大きな可能性を秘めています。その可能性を広げるのは、特別な才能ではなく、日々の積み重ねです。学習やスポーツ、習い事、友人との関わりなど、一つ一つの経験を大切にしながら自分を磨き、未来を切り拓く力を身に付けてほしいと思います。

回覧

生徒の活躍を紹介します

【駅伝部】上越地区駅伝大会　10 月 8 日（木）

男子　16 位　　1 区 3 年　2 区 2 年　　3 区 1 年
　　4 区 1 年　　5 区 2 年　　6 区 2 年

女子　7 位入賞　1 区 2 年　　2 区 2 年　　3 区 2 年
　　4 区 1 年　　5 区 2 年

区間賞 2 位　3 区



新潟県駅伝競走大会　11 月 5 日（木）

女子　22 位　　1 区 2 年　　2 区 3 年
　　3 区 1 年　　4 区 2 年
　　5 区 2 年

【美術部】令和 8 年度新潟県環境保全ポスターコンクール

最優秀賞　3 年　（受賞作品は本ページ右下に掲載）
奨励賞　　1 年
　　3 年



【社会科】税の標語

新潟県間税会連合会長賞　2 年
受賞作品　「税金で　暮らしを豊かに　幸せに」



【空手】 2 年

・第 46 回新潟県スポーツ少年団競技別交流大会
　中学生男子個人形　優勝、中学生個人組手　3 位
・第 60 回新潟県空手道選手権大会
　中学男子個人形　優勝、中学男子個人組手　準優勝
　→ 2 種目で第 21 回全日本空手道選抜大会出場権獲得
・第 37 回北信越地区空手道選手権大会
　中学 2 年男子個人形　準優勝、個人組手 2 回戦敗退

冬休み明けまでの主な予定

12 月
2 日（水）専門委員会、吹奏楽部激励演奏会
4 日（金）学習確認テスト④（～ 7 日まで）
8 日（火）生徒朝会
8 日（火）～11 日（金）
　1 ・ 2 年個別面談、3 年三者面談
14 日（月）欠席者テスト（学習確認テスト④）
25 日（金）2 学期終業式
28 日（月）冬季休業（1 月 6 日まで）

【2027 年】
1 月 6 日（水）3 年生実力テスト
7 日（木）3 学期始業式